



広報

那覇市民の友

第689号 毎月1回発行
2008年(平成20年)

6月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2008(平成20)年4月末現在	
総人口	315,942 (2,080)
男女	152,305 (1,087) 163,637 (993)
世帯数	131,828 (1,267)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	94,074
真和志	104,213
首 里	58,202
小 祿	57,373



オー！オー！一致団結！！

第34回那覇ハーリー

沖縄に若夏の到来を告げる「那覇ハーリー」が、5月3日(土)から5月5日(月)までの三日間、那覇港新港ふ頭で行われました。

ハーリーは、600年以上前に中国から伝わったといわれる伝統行事で、海の神へ航海の安全や豊漁を祈願して行われるものです。

開会式では、今年で102歳になる那覇龍船振興会の吉濱照訓会長が、「よつこころいつしやいました」と、堂々と開会の言葉を述べました。

今年の中学生競漕には、男子18校、女子15校の中学校が参加し、友人や学校関係者の沸きあがる歓声の中、男子は那覇中学校が、女子では金城中学校が、「オー！オー！」の掛け声に合わせ、みごとにチームワークで優勝の栄冠に輝きました。

那覇ハーリーのクライマックス、黄色の久米、緑の那覇、黒の泊の三艘が競う本ハーリーでは、あいにくの雨をもともしない、力強い櫂さばぎの結果、昨年に続いて泊が二連覇を果たしました。

また舞台では、お笑いライブや人気のミュージシャンのコンサート、ワールドダンスフェスティバルなど、多彩なイベントが行われ、観客たちを楽しませていました。祭りのフィナーレには約5000発の花火が打ち上げられ、那覇の夜空を美しく飾りました。第34回那覇ハーリーには、地元客や観光客など約23万3千人が来場し、大いに賑わいを見せていました。

主な紙面

- 5月30日はごみゼロの日
- 平成20年度市政功労者(12名)を表彰
- 健(検)診がかわります
- 情報PACK

6 5 4 3 2 7

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

近年、犯罪が増加の一途をたどり、治安の悪化が憂慮されるなか、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という意識が高まりを見せています。

安心して過ごせるまちを目指し、市民のみならず事業者、自治会などが地域で密着した防犯活動を展開し、犯罪を未然に防止しようと、自主的に防犯パトロール隊を結成する動きが全国的に活発化しています。

市内でも、小祿老人福祉センターのウォーキング講座を受講したみなさんが、健康維持のウォーキングをしながら、地域防犯パトロールを行う、「うるくみーまーる隊」を結成し地域を見守っています。

地域を見守る

「うるくみーまーる隊」

「うるくみーまーる隊」のメンバーは平均年齢75歳で、週に1度、1時間程度の時間をかけて、小祿老人福祉センターに近い、小祿南、宇栄原、小祿の三小学校の校区を回り、子どもたちの安全と地域の防犯パトロールを行っています。同隊の翁長良義副会長は、「わたしたちが地域を見て回ることによって、少しでも犯罪の抑制につながればいいと思います。また、パトロールを始めた頃には、あいつを返してくれなかった地域の子どもたちが、今では、きちんとあいつつてくれるようになったことが一番嬉しいです」



「気をつけて帰るんだよ」。子どもたちに優しく声をかけながら、防犯パトロールを行っています。